

# よしみぎかい



ともだちいっぱい作りたい！

4号

2024.5

No.171

6年1月臨時会  
6年3月定例会

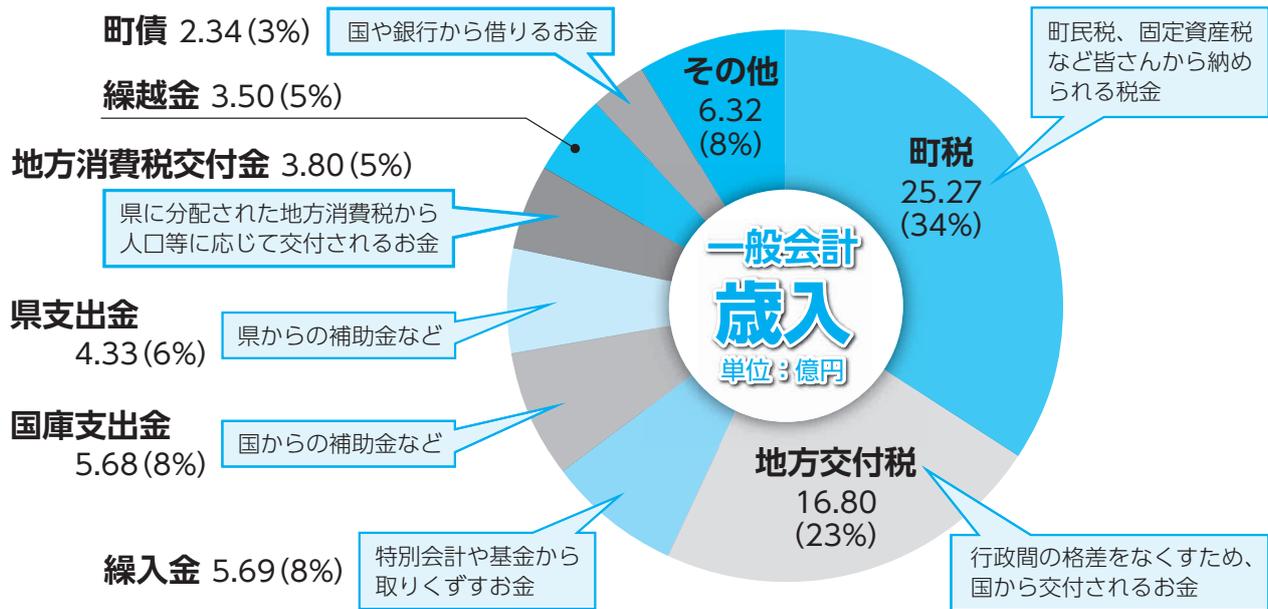
- 令和6年度の各予算決定…………… P 2～
- 主な議案の内容…………… P 8～
- 臨時会の内容…………… P 13～
- 一般質問に10名登壇…………… P 16～

令和  
6年度

# 予算始動 新たな

## 令和6年度一般会計予算 原案可決

3月定例会は、2月29日から3月19日までの20日間の会期で行われました。令和6年度の各会計予算、令和5年度各会計補正予算、条例改正、人事案件など36議案が上程されました。議案については、1議案が否決され、35議案が原案のとおり可決、同意されました。



## 主要施策

### 3 こどもの居場所確保とこども支援

#### 吉見町こども家庭センター開設

▶ 子育て支援課

子どもと子育て世代の相談支援拠点を新たに開設します。妊娠期から学齢期までの子どもや保護者と継続的に関わり、子育てに対する不安や課題を軽減する包括的支援を推進します。

#### 子育て家庭への経済的支援

▶ 教育総務課

ふるさと納税寄附金を財源に、多子世帯の経済負担軽減を図るため、第3子以降の児童生徒の学校給食費相当額を補助します。

### 4 教育環境をさらに充実

#### 小学校統合再編の基本構想及び基本設計

▶ 教育総務課

次世代を担う子どもたちにより良い教育環境を整備し、学校教育のさらなる充実を実現します。

### 9 持続可能な成長へ

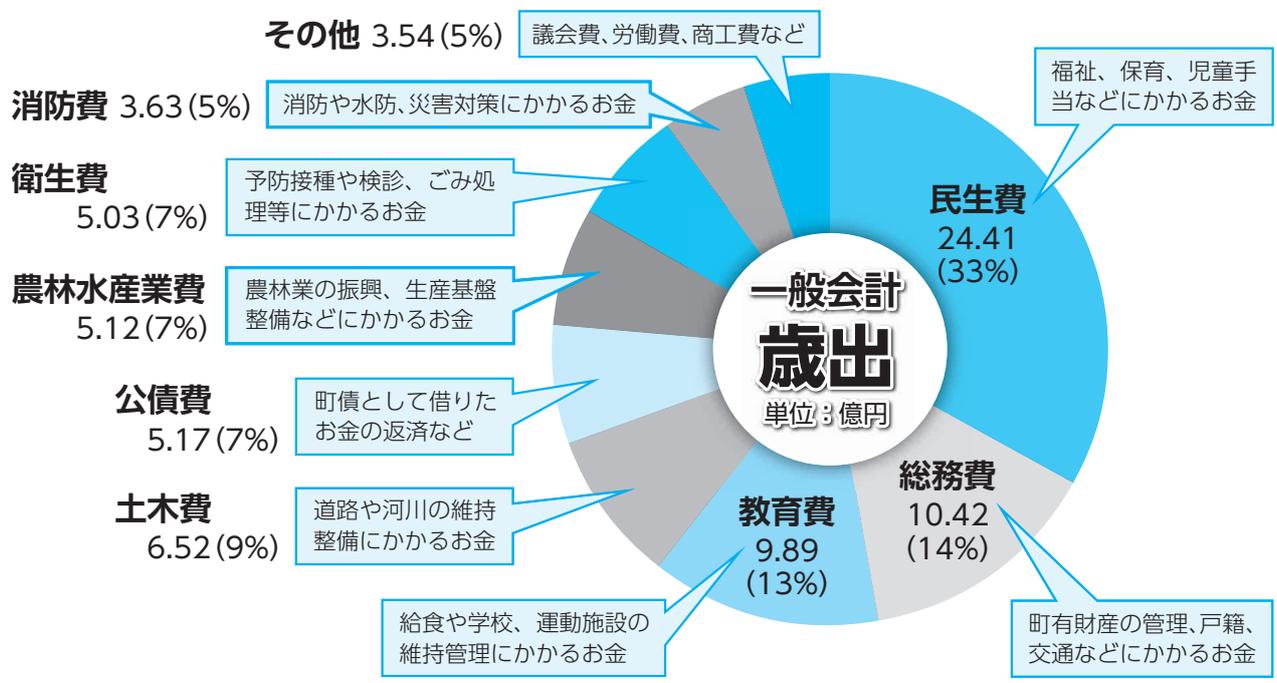
#### 大和田地区産業団地予定地の整備

▶ 産業振興課

県企業局との共同事業である大和田地区整備事業に関連して、早期の企業進出実現を目指して、道路などの周辺整備を推進します。

# 事業も 一般会計当初予算額 73億7300万円

(前年度比5.2%増)



## 誰ひとり取り残さない社会へ

### 災害対応力の底上げ

▶ 総務課、生涯学習課

中学校と町民体育館に空調設備を整備し、避難所としての機能強化につなげ、自主防災組織と連携した防災リーダー養成研修や訓練を実施します。民間事業者との各種災害協定締結も進めます。

### 誰もが暮らしやすい町

▶ 長寿福祉課

保険と介護の安定的な制度運営に取り組み、病気予防と健康長寿を柱にした、誰もが安心して生活できる福祉のまちを目指します。

### 令和6年度の各種会計当初予算額は

会計名	予算額	前年度比
一般会計	73億7300万円	3億6600万円
特別会計	国民健康保険	△2500万円
	後期高齢者医療	5300万円
	介護保険	600万円
企業会計	水道事業会計	△4580万9千円
	下水道事業会計	※
合計	146億2920万3千円	—



※令和6年度から特別会計（下水道事業、農業集落排水事業、公設浄化槽事業）は、企業会計（下水道事業会計）に移行しました。

# 町内での住宅取得 年代にかかわらず定住化促進奨励金を支給

総務建設常任委員会 予算審議報告

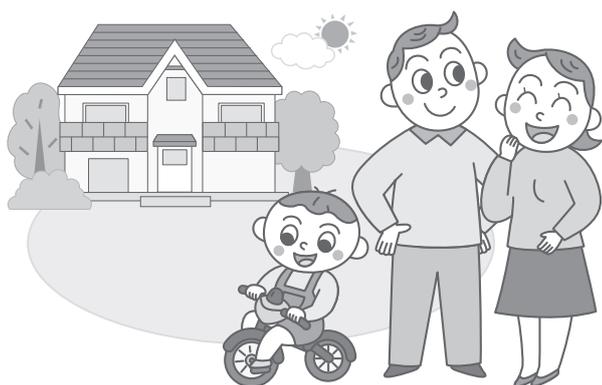
杉田 しのぶ 委員長

令和6年度吉見町一般会計予算のうち、議会事務局、総務課、自治財政課、総合政策課、産業振興課、農業委員会事務局、税務会計課、まち整備課が所管する予算について、主な審議内容を報告します。

## 新たな定住化促進奨励金の内容は

年代にかかわらず、町内に定住する目的で住宅を取得する方に一律20万円を支援します。

加算要件として「子育て世代」、「中古住宅の取得」、「市街化区域内への居住」に該当する場合は、それぞれ10万円を上乗せするものです。



## 田甲地内に緊急避難場所を整備

町が寄附を受けた田甲地内のまとまった土地に隣接する民有地を国の交付金を活用して購入し、大規模災害に対応した緊急避難場所として、一体的に整備するものです。

緊急避難場所には、駐車スペース、トイレ、防災倉庫なども必要となるため、安全で円滑な避難の確保が図れるよう要望しました。

## 防犯灯設置費補助金は令和6年度で廃止に

LED化された防犯灯は令和7年度より自治会管理から町管理となります。町移管にあわせ、防犯灯設置費補助金を廃止する予定であるため、あらゆる機会を通じて周知していくとのことでした。

## 部落解放運動団体支部活動費補助金の減額理由は

各団体支部長と意見交換を行い、会員の高齢化などにより活動を縮小するため1団体への補助金を廃止したことによるものです。

## 道の駅いちごの里よしみに遊具を新設

ふるさと納税を活用し、柔らかいクッション素材のドーム形で、小さい子どもから遊べる遊具です。設置後の維持管理は道の駅が行います。



画像はイメージです

## 口座振替手続きが役場窓口で可能に

ペイジーの導入により、これまで金融機関で行ってきた口座振替契約の申請が役場で行えるようになります。手続きの簡素化と口座振替開始までの期間が短縮されるものです。

税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、保育所の給食費が対象となります。

## ひばりヶ丘団地の地盤調査

令和4年度に策定した第2次スクリーニング計画に基づき、優先度の高い、ひばりヶ丘団地地内の大規模盛土造成地の地盤調査や地下水位の観測、盛土の安定計算を行い、滑動崩落等のおそれがないか調査するものです。調査後は結果に基づき、必要な対策を検討していくとのことでした。

## 旧和名保育園解体除却へ

令和7年度末を目途に、公共施設個別施設計画に基づき、旧保育園3園の解体除却を計画的に実施します。

令和6年度は旧和名保育園を解体除却し、一部借地については、農地に復元して返却する予定です。



解体予定の旧和名保育園

## 横見排水機場ポンプを改修

経年劣化により機能が低下するおそれがあるため土地改良施設維持管理適正化事業交付金を活用し、2号ポンプの改修工事を実施します。



豪雨災害に備えて

## 町勢要覧・暮らしの便利帳を発行

官民共同事業で、町の魅力を分かりやすく紹介する町勢要覧と暮らしの便利帳を1冊にまとめ発行する予定です。行政情報の提供や監修は町が行いますが、製作に係る経費は事業者の皆さまの広告費を充てるため町の予算はかけずに発行できるものです。

## 庁舎外壁調査の実施

県内自治体の建築物から、外壁の剥離事故が発生したことに伴い、県から庁舎外壁打診調査の通知があったため、高所作業車を用いた打診や赤外線カメラなどで役場庁舎の外壁調査を実施します。

## 八丁湖公園を整備

八丁湖公園長寿命化計画に基づき、八丁湖南側の護岸とフェンスの設計および工事を実施します。



来園者の安全を守る

## 東松山鴻巣線4車線化に伴う回路と中央市街化区域の整備は

県道本線工事の進捗にあわせてう回路の工事が行えるように、測量や用地買収を進めます。

中央市街化区域の面的な整備は難しいと考えますが、中央市街化区域内のう回路整備を行うことにより、4車線化に伴う移動の制約の軽減や低未利用地の活用につながるものと考えているとのことでした。

.....

まち整備課所管予算は賛成多数でありましたが、慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。

# 令和6年4月に開設こども家庭センター

## 文教生活常任委員会 予算審議報告

尾崎 豊 委員長

令和6年度吉見町一般会計予算のうち、本委員会が所管する町民健康課、長寿福祉課、子育て支援課、環境課、水生活課、教育総務課、生涯学習課が所管する予算、令和6年度特別会計の国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、水道事業、下水道事業の予算について、主な審議内容を報告します。

### こども家庭センターに専門職の相談員

心理的・精神的な問題に関わる複雑で困難な相談への対応のため、より専門的な意見や分析が必要となることから、公認心理師を相談員として依頼します。



こどもの居場所と一時預かり

### 荒川荘の備品購入の内容は

ふるさと納税を活用し、長机20台、イス60脚を整備し、利便性の向上を図っていきます。

### 吉見町ゼロカーボンシティ推進補助金の創設

各家庭から排出される温室効果ガスの削減を図るため、住宅に太陽光発電設備、家庭用燃料電池（エネファーム）、リチウムイオン蓄電池の設置に対し、各5万円を補助するものです。

### 環境保全事業への取り組みは

空き地、空き家、太陽光発電設備などが生活環境に支障がないように条例に基づき、職員による巡回、空き家実態調査により現状把握に努めています。

### 新たに開始されるコバトン<sup>あるこう</sup>ALKOO

マイレージ事業で使用する専用の歩数管理アプリで、歩数に応じて景品が当たるなど、楽しみながら運動が続けられる工夫があり、県と連携して町民の健康増進に取り組んでいきます。



### 給食費多子世帯補助金を開始

子ども3人以上を養育している保護者に対し、高校卒業までの子から数えて3人目以降で、町内に在住している児童生徒の学校給食費を補助します。



## 給食センター一部民間委託中止を

## 令和6年度予算を修正動議

賛成  
少数

福田議員・小宮議員から学校給食調理業務等委託関連予算を修正、削除する動議が提出され、文教生活常任委員会で審議しました。

### 主な質疑

問

学校給食調理業務等委託は、すでに可決されているため令和6年度に進めて行くことは問題ないのではありませんか。

他の自治体と委託料を比較したとの説明だが、委託内容は同じなのか。

答

再度審議をしてほしいため提出した。

多少異なると考えられるが、学校給食委託予算額を確認し、比較した。

委員

提出者

### 中学校、町民体育館にエアコンを設置

国の緊急防災・減災事業債（地方債充当率100% 交付税算入率70%）を活用し、体育館利用の影響が少ない夏休みに工事を実施します。

### 図書購入費の内容は

蔵書状況や資料収集方針などに基づき、分類別の図書購入計画を策定し、一般図書1100冊、児童用図書900冊の購入を予定しています。

### 農業集落排水事業の維持管理費の内容は

施設の機器修繕費、維持管理委託料、汚泥引抜運搬料、動力費などを見込んでいます。これらの経費は使用料で賄うことができず、財源の不足分は一般会計からの繰入れにより、補てんしています。

### 認知症サポーター チームオレンジ

地域で暮らす認知症の方やその家族に対し、できる範囲で支援を行なうもので、令和5年度に立ち上げ、現在128名のメンバーが登録されています。

### 松山城跡発掘調査指導員の内容は

有識者3名で構成される委員会を組織し、発掘調査に対する指導・助言をするものです。

### 上水道台帳管理システムの改修の内容は

管路情報と土壌、地形情報等の環境データを収集解析し、AIによる劣化診断を実施することで、破損の確立が高い路線や漏水の発生する確率が高い箇所を予測できる機能を既存のシステムに増設するものです。これにより、ターゲットを絞った管路の更新や漏水調査が可能となり、コスト削減が期待できます。



新たな歴史発見へ

教育総務課所管予算は賛成多数でありましたが、慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。

# 主/な/議/案/の/内/容

※質疑等があった議案を掲載しています。

議案

3

## 吉見町子ども家庭センターの設置と管理を定めた条例

賛成  
全員

主な質疑

問

センター長、統括支援員はどのような人を配置するのか。

答

保健師、保育士などの専門的な知識を有する者を検討している。

母子保健機能、児童福祉機能について培ってきた知識や経験以上に幅広い専門知識が必要という認識だが、担保するための研修はあるのか。

国で必要な研修を設ける方向にあり、機会をとらえて受講できるようにしていきたい。

条例内に既存施設の把握および新たな地域資源の開拓との記載があるが、どのようなことか。

既存施設とは、現在町で行っている各種事業と民間ボランティアが行っているさまざまなサービスのこと。新たな地域資源の開拓とは、保護者等からのニーズを把握し、そのニーズに対応する資源を開拓していく。

資源という言葉を使用する理由は。

社会的資源という言葉があり、各種サービス事業を一括して資源と表現している。

過去にも資源と表現していたのか。

実施要項等でもちいている。

議員

提出者

### 福井 学 議員

#### 賛成討論

社会には貧困、虐待、いじめ、体罰、不適切な指導、暴力、経済的搾取、性犯罪や性暴力などが依然として残っている。吉見町子ども家庭センターはそれらによる権利侵害から子どもを守り、また子ども基本法や子どもの権利条約の趣旨や内容が社会全体で共有されるよう、その拠点として整備された施設。

今後は子どもや若者に関わるすべての施策において、子ども・若者の視点と権利保障が大きな流れとなり、子どもの権利を基盤とした町の施策がさらに推進されるよう期待する。

議案

7

## 介護保険料の基準額および所得段階区分の見直し

賛成  
多数

主な質疑

問

保険料を抑えるために活用できる介護保険準備基金の残高、取り崩し額は。

答

令和5年度末基金残高は2億3102万6千円。取り崩し額は1億5千万円。残高は8102万6千円。

基準額第5段階では月100円、第10段階では月1000円以上の引き上げとなるが、今回このような見直しがされる理由は。

国は、介護給付費の今後の増加を見据え、制度の持続や低所得の保険料を抑えるため、65歳以上の被保険者間での所得再配分機能を強化したため。

吉見町は基準額で1か月100円増だが近隣の状況は。

確定値ではないが、川島町500円増、鴻巣市600円増、北本市800円増、東松山市400円増、ときがわ町、滑川町据え置き、嵐山町、小川町300円増、鳩山町500円増。

議員

提出者

# 議案 10

## 水道料金の改定（25%引き上げ）

賛成  
多数

### 主な質疑

問

赤字経営になるのは、令和7年度からとのことだが、令和6年10月分から引き上げる理由は。

議員

答

物価高騰、人件費の上昇などは不確定のため財政シミュレーションに反映されていない。ある程度の状況変化にも対応できるようにしたい。新料金は令和6年後半の12月以降の請求で、適当と考える。

提出者

議案  
審議

### 反対討論 杉田 しのぶ 議員

- ①日銀の経済・物価展望レポートでは、2024年度も引き続いての物価高騰が予測されている。
- ②吉見町企業景況調査でも、直近9年間、企業全体の景気状況はマイナスで、特に水を多く使う理美容や飲食業などは景気状況が悪く、来期見通しも状況は変わらないと回答している。
- ③令和6年度からの介護保険料は、加入者の約7割が引き上げ。後期高齢者保険料も引き上げとなり、物価上昇に加えて新たな負担が増える。3点の理由から、県水が値上げするまでは、水道料金引き上げをすべきでない。

### 賛成討論 福井 学 議員

町では災害時に避難所となる施設や保育福祉施設につながる重要給水路線の耐震化に取り組み、最近では黒岩配水場の施設更新も進んだ。水道料金の値上げは平成10年以来、実に26年ぶりのことで、前回値上げの改定率は25.98%だったことから、今回の改定が不当に高いとは言えない。

持続可能かつ安定した水供給のため、計画的な維持管理と更新は欠かせず、それには適切な財源と情報公開、十分な技術をもった組織、そして利用に依じた費用負担が私たちに求められる。

# 議案 11

## 令和10年4月に 吉見小学校を吉見中学校敷地内に設置する条例

特別議決  
賛成少数

### 反対討論 日本共産党 福田 妙子 議員

吉見町の小学校は、児童数が減少している。今後さらに小規模化が進んだ場合、教育活動や学校運営にさまざまな影響が及ぶことが懸念される。

しかし、人口の増加が予想される東一小も含めて検討を重ねるべきだと思われる。

また、子どもや保護者、また地域の人々の意見を学校ごとに聞き、しっかり受け止めた上での学校統合であるべきと思い、再度考えて頂きたいという観点で反対とする。

### 賛成討論 杉田 しのぶ 議員

令和元年から令和5年にかけて協議が重ねられ、保護者説明会では、統合に反対する意見はなく、統合を早めてほしいという意見もあった。仮に2校にした場合、令和10年に開校して、数年後には1学年1クラスの学年が出てしまう。

地域のために学校は必要という意見もあるが、学校はまず、子どもを第一に考えるべきであり、学びの環境、育ちの環境からも1クラスの人数を学校生活に支障のない人数にする必要がある。

保護者や教員の意見に基づき検討が重ねられ提案されたもので、この声に応えるべき。

### 賛成討論

#### 尾崎 豊 議員

人口減少の流れの中で子供たちが減っている。新しい学校でも500名程度ということを考えても学校の統廃合は必要で、保護者等への説明もされている。子供たちを大勢の中で学ばせることは大切で、学力だけでなく非認知能力や競争力を身につける必要がある。保護者の中にも大勢の中で学ばせたいという意見もあり、少人数のクラスでは学校のあり方にも課題がある。

老朽化した施設を修繕するのではなく、最適な環境をつくる。開校までの期間5年を3年にするぐらいの取組でよいと考える。

文教生活常任委員会報告書(P.7)に対する質疑

議案  
審議

**問**  
議員  
修正動議の質疑の中で他の自治体との比較で、業務委託の内容は多少異なると考えられるとは、どの程度のものなのか。

**答**  
提出者  
給食と配送業務の部分に多少違いがあるが、吉見町では食数1088食で委託料6570万円で、川島町は食数1228食で委託料4337万5千円である。その差は甚だしく大きい。

**手続き上の不備ながらも審議された修正動議**  
予算修正動議は、文教生活常任委員会で否決となったため廃案となりました。本会議で再審議するには、改めて議長宛に修正動議の提出が必要でしたが、手続きがされず、本来であれば審議の必要はありませんでした。  
手続き上の不備はありましたが、議会への提出要件を満たしていたため、予算審議時に修正動議の審議が行われたという経過があります。  
この取り扱いについて、議会だより編集特別委員会で協議し、審議内容を掲載することとしました。

**修正動議の内容**  
吉見町学校給食センター調理業務等委託基本方針は、策定経過において、保護者、子どもおよび学校関係者からの意見を十分反映したものではないことが明らかになっている。  
提案された令和6年度吉見町一般会計予算のうち、委託料を含む学校給食関連予算が前年度当初予算比で、3394万6千円増額されている。  
今後、議会、関係者間での議論、検証のため委託化を一旦中止し予算の修正を求めるものである。

**反対討論** 公明党 宮尾 美千代 議員  
令和5年12月臨時会において給食センター運営事業の債務負担行為補正が議会で可決されている。次年度以降の予算執行のためには早くから準備する必要がある事務も多い。町と業者との契約もなされている。  
町には契約の履行をする義務があり令和6年度一般会計予算に調理配送委託料が計上されている。以上のことから発議第1号に反対。

**賛成討論** 杉田 しのぶ 議員  
再議以降に知り得た実態もふまえ、予算修正の必要があると判断した。将来に渡って、安定した給食を安心して提供できる体制を整えることを理由に、学校給食関連の予算を増額して、給食調理、配送業務を民間委託するのであれば、十分とは言えない募集方法を見直して調理員の体制強化を図り、安心して働ける環境整備にこそ予算を使うべき。  
3年間の委託契約が始まることになる予算を部分的に削除する修正予算に賛成するもので、予算全体に反対するものではない。

町議会を傍聴してみませんか

吉見町議会

6月定例会

6月11日(火)から開催される予定です。

詳しいことは、町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)



ライブ配信はコチラから

■傍聴者人数 (単位：人)

区分	3月 定例会	5月 臨時会	6月 定例会	9月 定例会	12月 定例会	12月 臨時会	合計
令和4年	17		15	16	14		62
令和5年	12	6	52	7	18	5	100

# みなさんからの請願結果報告

## 請願第2号 脱炭素、脱原発と再生可能エネルギーへの転換の加速を国に求める意見書の提出を求める請願

賛成多数

紹介議員 杉田しのぶ議員

請願者 生活クラブ生活協同組合 比企支部 代表 野原智子

請願内容 吉見町議会として脱炭素、脱原発と再生可能エネルギーへの転換を加速するために、国に対して意見書の提出を求める請願。

- 1 脱石炭火力、脱原発を脱炭素政策の柱として早急に実現すること
- 2 エネルギー基本計画を早急に改正し、2035年の再生可能エネルギー電力目標を80%以上とすること
- 3 発電と配送電の所有権分離と再生可能エネルギーの優先接続・優先給電政策を推進すること

### 反対討論 公明党 秋山 真美 議員

脱石炭火力、脱原発を脱炭素政策の柱として早急に実現することとあるが、2022年の石炭と原子力発電割合合計36.49%を再生可能エネルギーに置き替えるには一定の時間が必要で、天候などに左右される点も考慮が必要。

発電時温室効果ガスを発生しない原子力発電をやめることが脱炭素政策の柱、目的となっている。

所有権の分離のデメリットが国民生活にどの程度影響あるかが明らかになっていない。所有権分離を議会として国に求めることが公益につながるか判断ができない。

### 賛成討論 杉田 しのぶ 議員

日本は原発推進政策や石炭火力の延命で再生可能エネルギー政策が柱となっていない。

地震大国日本では、専門家300人が放射性廃棄物処分の適地はないと表明。46か国が参加する石炭火力廃止連合にも不参加。

また、科学技術専門家の提案で2035年再生可能エネルギー電力目標を80%以上とするための具体的提案もあり実現可能。

欧州諸国は発電と配送電の所有権分離、再生可能エネルギー優先接続・優先給電は20年前から行っている。再生可能エネルギー普及のため必要な意見書である。

## 請願第1号 学校給食の充実を求める請願

賛成少数

紹介議員 福田妙子議員

請願者 学校給食の充実を求める会 共同代表 沖田晴美 武部亮

請願内容 吉見町の未来を担う子どもたちの命と情操を育む学校給食を、関係者の意見の反映や議会による十分な議論がないまま委託化を実施することは、町の行政の進め方としても問題があるため、請願事項の実現を議会として町に求める請願。

- 1 給食調理業務等の委託化を一時中止し、関係者の意見反映と十分な議論のもと、学校給食の充実を図るための方策を検討すること
- 2 現在の調理業務の体制を強化すること

### 反対討論 公明党 秋山 真美 議員

請願項目1つ目、給食調理業務等の委託化の一時停止について、給食センター事業の債務負担行為は昨年12月臨時会において可決がされ、町と業者の契約もされている。

町は契約を履行する義務がある。

請願項目2つ目、現在の調理業務の体制強化をとあるが、どのような問題点があるのか。強化するべき点がわからず判断ができない。

### 賛成討論 杉田 しのぶ 議員

12月臨時会での再議は特別多数決で、委託中止の修正予算を認める側が多数であったのに否決となった。自治法で認められているとはいえ、こんな理不尽な結果は納得できないという経過の中で出された請願。

町は再議までしたため、請願結果によらず、民間委託一時停止はしないだろうという想いもあるが、請願と同じ方向で議会に提案してきた私が町への忖度で請願に背を向ければ、議員として存在価値のないことを自ら認めることになる。

私は議員として、今からでも委託中止の決断を町に求める。

質疑

問

約2億円が町負担だが、これ以上の支出はないのか。また、国からの交付率は。

4千万円の設計委託料は国からの交付金4億円を受けるのではなかったのか。

フレンドシップ・ハイツよしみ改修工事の入札方法はプロポーザル方式か。また、その限度額は。

整備基金から2132万6千円を取り崩すが、基金の最高額は。この整備基金は解体費用として積み立てたものではないのか。

どのような客層を想定しているか。

施設が古く、部屋にトイレとお風呂が設置されていないため利用されるか疑問に感じる。どのような計画で進めるのか。

答

国からの交付金内示額は1億9987万4千円。内示額の対象となった事業費は3億9974万8千円で、1/2。現時点では今回計上した4億2100万円を進める。

事業費は工事費と設計委託料を分けて、発注することにより、単年度事業として交付申請を行うことができ、より交付金が受けやすくなる。事業費が4億円を超えると有識者会議等によりハードルが上がるため、4億円の範囲内とした。

まだ決定していない。今後検討していく。

基金残高の最高額は平成30年度の5806万8054円。条例に解体、整備との表記もあることから問題はない。

合宿、研修を目的とした団体のほか、農業や町の豊かな自然をフィールドとする体験や活動を求め、都心から訪れる大人もターゲットとしたい。

不安材料はある。9月の全員協議会の説明資料に再生の基本的な考え方を説明している。今後しっかりと協議、検討し、良い施設になるように取り組んでいく。

議員

提出者

杉田 しのぶ 議員

賛成討論

解体するにも数十億円、今のまま残して災害時のみの活用を選んでも、施設が休眠している状態では老朽度合いが加速する。国の交付金を活用して施設の再生を図り、町おこしの新たな拠点として地方創生を進めていくべき。

議会でもスタートの段階からそれぞれの立場で意見も出されているが、再生の決断をしてよかったと町民のみなさんに実感いただけるように、町とともに覚悟を持って進めて行く決意を申し上げ、賛成する。

歳入

1億9987万4千円	デジタル田園都市国家構想交付金
2132万6千円	フレンドシップ・ハイツよしみ整備基金
1億9980万円	フレンドシップ・ハイツよしみ再生事業債
4億2100万円	合計金額

歳出

2100万円	工事監理委託料
4億円	フレンドシップ・ハイツよしみ再生整備工事
4億2100万円	合計

内容

昭和52年に設立された国立女性教育会館は、嵐山町民はもとより、吉見町民の幼児から高齢者まで幅広く様々な形で利用させて頂いている大切な施設機関です。また、全国的にも、「嵐山町は国立女性教育会館があるところ」という認識をして頂いている方も数多くおります。

吉見町議会としては、これからも国立女性教育会館の存続を強く願い、下記について要望致します。

- 1 現状どおり、国立女性教育会館として継続すること。
- 2 1が叶わない場合には、今までどおりに国管理のもと、将来的に公園化できるように望みます。

1月臨時会報告

質疑



問

対象の世帯数、専決処分後の現在の状況は。

答

令和5年12月1日を基準日として、1549世帯へすでに通知を行っており、1番早く2月7日に7万円が給付される。



質疑

問

給食用賄い材料費は、物価高騰分として、現状どれくらいオーバーしているのか。

答

月々約30万円の不足が生じている。

①施設農家支援事業補助金  
②主食用次期作支援事業補助金は、過去にも同様の支援をしているが、前回支援の内容と今回の支援の内容の違いは。

①前回はA重油、灯油が前年比で1ℓ/20円の差額であったためその分を補助、今回は約26円の差額であるが、限られた予算を幅広く有効に活用したいため1ℓ/20円の補助とした。

②前回は事業の継続としての支援であったため、種子代、肥料代の1/2相当を支援したが、今回は物価高騰対策として肥料代のみで10アール以上の農家を対象とした。



今回物価高騰支援として、国から交付金がきているが、町内唯一の私立幼稚園のバス送迎にかかる燃料費補助は検討しなかったのか。

現在、状況の把握はできていないが、今後調査をした中で検討していきたい。



# 議 案 審 議 結 果

## 3月定例議会町長提出議案

議案審議

議案番号	件名	参照	結果	福井	伊藤	福田	吉田	宮尾	新井	大野	秋山	尾崎	岩崎	宮崎	杉田	小宮	神田
議案第3号	吉見町子ども家庭センター設置及び管理に関する条例 吉見町子ども家庭センターを運用開始するため	P 8	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第4号	吉見町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 会計年度任用職員の勤勉手当の所要の規定整備	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第5号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 会計年度任用職員を含めた所要の規定整備	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第6号	吉見町監査委員条例及び吉見町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例 地方自治法の一部改正に伴う条例のずれの改正	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第7号	吉見町介護保険条例の一部を改正する条例 介護保険料の改正、10段階から13段階へ変更	P 8	可決	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第8号	吉見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 厚生労働大臣から内閣総理大臣の指針に改正	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第9号	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例 会計年度任用職員の勤勉手当の所要の規定整備	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第10号	吉見町水道事業給水条例の一部を改正する条例 水道料金の改正のほか所要の規定整備	P 9	可決	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	×	×	議長
議案第11号	吉見町立小中学校設置条例の一部を改正する条例 小学校6校を統合し、吉見町立吉見小学校を設置するため	P 9	否決	●	●	×	●	●	×	●	●	●	×	●	●	×	×
議案第12号	吉見町老人福祉センター荒川荘の指定管理者の指定について 吉見社会福祉協議会 会長 新井久夫氏に指定	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第13号	令和5年度吉見町一般会計補正予算(第8号) 78億2003万7千円(1億593万8千円減額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第14号	令和5年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 24億2005万9千円(1419万1千円増額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第15号	令和5年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 2億5280万6千円(1048万8千円減額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第16号	令和5年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第3号) 18億9229万7千円(84万2千円増額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第17号	令和5年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第4号) 4億2712万3千円(2千円増額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第18号	令和5年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号) 3億9032万4千円(1999万9千円減額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第19号	令和5年度吉見町水道事業会計補正予算(第3号) 6億6597万9千円(371万円減額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
発議第1号	議案第20号 令和6年度吉見町一般会計予算に対する修正動議 学校給食センター調理業務等の委託に伴うもの	P 10	否決	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	議長
議案第20号	令和6年度吉見町一般会計予算 73億7300万円(前年度比1.05%増額)	P 10	可決	●	●	×	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	議長
議案第21号	令和6年度吉見町国民健康保険特別会計予算 23億7500万円(前年度比0.99%減額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第22号	令和6年度吉見町後期高齢者医療特別会計予算 3億1300万円(前年度比1.2%増額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第23号	令和6年度吉見町介護保険特別会計予算 18億円(前年度比1.003%増額)	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第24号	令和6年度吉見町水道事業会計予算 収益的収入7億1019万8千円 収益的支出7億1990万2千円 資本的収入1億585万円 資本的支出3億6241万円	-	可決	●	●	×	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第25号	令和6年度吉見町下水道事業会計予算 収益的収入3億7441万6千円 収益的支出2億5162万7千円 資本的収入1億2775万5千円 資本的支出2億1269万2千円	-	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第26号	副町長の選任同意について 副町長の任期満了に伴い、小川福美氏を再任	-	同意	●	●	●	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	議長
議案第27号 ～第36号	農業委員会委員の任命同意について 農業委員の任期満了に伴い、10人を任命	P 15	同意	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

請願		参照	結果	福井	伊藤	福田	吉田	宮尾	新井	大野	秋山	尾崎	岩崎	宮崎	杉田	小宮	神田
請願第2号	脱炭素、脱原発と再生可能エネルギーへの転換の加速を国に求める意見書の提出を求める請願	P 11	採択	●	×	●	×	×	●	×	×	●	×	●	●	●	議長
請願第1号	学校給食の充実を求める請願	P 11	不採択	×	×	●	×	×	●	×	×	×	●	●	●	●	議長

議員提出議案（追加）

発議第2号	国立女性教育会館の存続を要望する意見書（案）の提出について	P 13	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
-------	-------------------------------	------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

町長提出議案（追加）

議案第37号	専決処分の承認を求めることについて（吉見町税条例の一部を改正する条例） 令和6年能登半島地震災害に係る雑損控除等の特例	-	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第38号	令和5年度吉見町一般会計補正予算（第9号） 82億4103万7千円（交付金決定に伴う4億2100万円増額、フレンドシップ・ハイツよしみ再生整備事業）	P 12	可決	●	●	×	●	●	×	●	●	●	×	×	●	×	議長

1月臨時会町長提出議案

議案番号	件名	参照	結果	福井	伊藤	福田	吉田	宮尾	新井	大野	秋山	尾崎	岩崎	宮崎	杉田	小宮	神田
議案第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度吉見町一般会計補正予算（第6号）） 78億8628万1千円 1億2144万円増額	P 13	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第2号	令和5年度吉見町一般会計補正予算（第7号） 79億2597万5千円 3964万4千円を追加	P 13	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長

議案 27~36

農業委員会委員10名の内、7名再任、3名新任



- |         |         |         |         |         |         |         |        |         |         |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|
| 田島 克美 氏 | 小柳 裕正 氏 | 瀬戸 直行 氏 | 松本 眞一 氏 | 山下 正夫 氏 | 伊田 由夫 氏 | 宮澤 義和 氏 | 福田 實 氏 | 作山 公久 氏 | 大澤 明子 氏 |
| 再任      | 新任      | 再任      | 再任      | 新任      | 再任      | 再任      | 再任     | 新任      | 再任      |

# 町政に対する 一般質問

## 一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで町長に質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分以内)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を編集委員会で編集し、掲載しています。

### 1 福井学 議員

P 17

- 問1 災害への備え
- 問2 空き家対策



### 2 尾崎豊 議員

P 17

- 問1 地域にある公共施設の活用は
- 問2 中学生の部活動の今後は
- 問3 人口減少が進む中での今後の町の対応は



### 3 福田 妙子 議員

P 18

- 問1 デマンド型交通
- 問2 荒川荘の利活用
- 問3 学校給食センター調理業務等民間委託
- その他の質問 空き家対策



### 4 新井寛雄 議員

P 18

- 問1 旧フレンドシップ・ハイツよしみの宿泊施設  
営業再開計画



### 5 吉田克之 議員

P 19

- 問1 下細谷地区の用水路整備
- 問2 新規就農者の育成・支援



### 6 宮尾美千代 議員

P 19

- 問1 带状疱疹ワクチン接種の助成
- 問2 がん教育
- その他の質問 ヤングケアラー対策



### 7 伊藤 えりか 議員

P 20

- 問1 青年期のケアラーの現状
- その他の質問 産後ケアと産前産後サポート



### 8 秋山 真美 議員

P 20

- 問1 がん検診（子宮頸がん、乳がん）
- その他の質問 防災減災対策  
孤独孤立対策  
インクルーシブ遊具の設置



### 9 大野 陽康 議員

P 21

- 問1 防災計画（災害発生時の行動および対応）の  
周知徹底
- 問2 子育て支援



### 10 杉田しのぶ 議員

P 21

- 問1 防災対策に女性の視点を反映させるために
- 問2 企業版ふるさと納税制度の活用





## 避難所における トイレの備えは

【町の答え】 想定避難者数  
分は確保している

» 福井 学 議員

# 災害時の トイレ

**問1** 内閣府は自治体の地域防災計画においてトイレの確保管理に関する計画、トイレ基本計画を詳細に定める必要があるとしている。町はトイレ基本計画を定める予定があるか。

**答** トイレ基本計画の重要性はわかるが、個別の計画がなくても対応できると認識している。指定避難所だけでなく自主避難者や在宅避難者にも確保する必要があり、災害用トイレの備蓄に努めたい。

**問** 共助が重要だが、行政区ごとの自主防災組織で避難訓練を実施した組織はあるか。

**答** 防災訓練を実施した自主防災組織は複数確認している。

**問** 地区防災計画を策定した自主防災組織はあるか。

**答** 把握していない。

**問2** 「空家等対策の推進に関する特別措置法」が令和5年に改正された。空家の所有者に対して町がこれまで指導を行った件数は。

**答** 平成27年度と令和4年度の計2件。近隣住民等から管理不全な空家の相談が町にあった場合、職員が現地調査を行った上、所有者に対して、適正に管理するよう通知文書を送付する。令和4年度に46件、令和5年度は2月末までに52件。

**問** 指導に対し、空家の状態が改善されたケースはあるか。

**答** 指導した2件とも改善があった。令和4年度に管理通知した41件のうち17件は所有者から連絡があり、改善に向け具体的に依頼を進めている。



災害への備えを万全に



## 町民体育館に エアコンの設置を

【町の答え】 体育館空調  
設備設計委託料を計上

» 尾崎 豊 議員

# 空調設備

**問1** 町民体育館にエアコンの設置は。

**答** 夏場において町民体育館でスポーツ活動を行うには、過酷な環境にあると認識している。今後、町民体育館への空調設備の設置に向けた準備を進めて、より利用しやすい施設の環境向上を目指していく。

**問** 今後、公共施設の統廃合は必要と考えるが公民館等の統廃合をする考えと余裕施設の活用は。

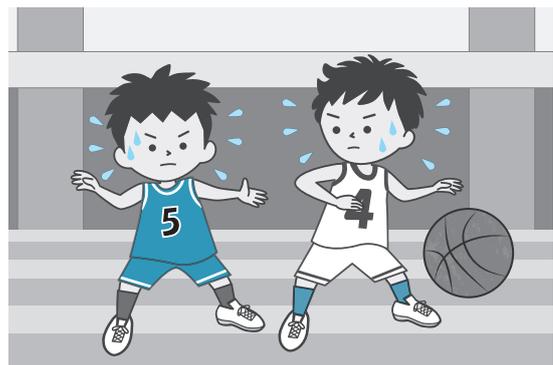
**答** 個別施設計画の計画期間である令和12年度までに、町民の生涯学習活動へのより一層の参加に向けた仕組みの再構築や町内既存施設の活用などといった幅広いビジョンの中で地区公民館全館のあり方を検討する。

**問2** 中学部活動の地域移行の受け皿の進捗状況は。

**答** 部活動の地域移行を推進していくための協議会を立ち上げ、中学生の部活動の今後のあり方を検討する。指導者や受け皿の確保、活動上の費用負担、安全上の保証などの課題が表面化した現状では地域の実情に合わせて地域移行を検討していく方向性が示されている。

**問3** 町民体育祭や町内マラソン大会の今後は。

**答** 体育祭を取り巻く環境は変化しつつある。時代の流れの変化を把握した上で、吉見町スポーツ協会理事会の場などにおいて今後のあり方を検討していく。今後町内マラソン大会についても主催する吉見町スポーツ協会等において、時代の流れに即しながら開催方法などを検討していく。



## デマンド型交通3台目を導入して

【町の答え】利用者の利便性につながっている

» 日本共産党 福田 妙子 議員



## デマンド型交通

**問1** デマンド型交通の運行は、令和5年11月1日より、水曜日と金曜日は3台となったがその利便性は。

**答** 3台目を導入したことで利用者の利便性向上やドライバーの負担軽減につながっていると認識している。

**問** 現在、近隣の地域の病院や商業施設に行っているが、北本市・鴻巣市方面への要望もあり、今後増やしていく考えは。

**答** 必要性を感じるが、限りある財源と車両台数やドライバーなどで無制限に広げていくことは難しい。

**問2** 荒川荘のお風呂が利用できるまでのスケジュールは。

**答** 現在動力制御盤の交換工事を進めている。本年3月に工事が完了し、お風呂の利用は4月の予定。

**問3** 学校給食センターの民間委託を進める訳は。

**答** 適切な施設、設備および人事サービス管理により、将来にわたり安定的、継続的に給食を提供するため。

**問** 民間委託後の雇用と労働環境は守れるか。

**答** 町の常勤職員は、身分保障を確保した上で、配置換え等の検討ということに、会計年度任用職員は、優先雇用等の条件をつけている。

**問** 入札に参加した業者は何社あり、どのような選考基準で落札業者を決定したか。

**答** 4事業者で、プロポーザル方式により実施した。書類による一次審査、プレゼンテーションでの二次審査を7名の選定委員により実施した。



4月からお風呂再開

## 施設の営業再開計画に関して

【町の答え】メリットが大きいと考えている

» 令和の会 新井 寛雄 議員



## フレンドシップ

**問1** 旧フレンドシップハイツよしみのその後の進捗はどうか。また今後の予定はどういうものか。

**答** 再生設計中、交付金の申請をしているところ。交付が決定した際には進め、令和7年度の営業再開を見込んでいる。

**問** 補助金と町の負担割合は。

**答** 国が50%、町が50%である。

**問** 町設民営にて営業を計画しているが営業期間は何年間の予定か。

**答** 物理的耐用年数、民法上賃貸借の存続期間の上限が50年と定められていることなどを総合的に勘案し、今後検討していく。

**問** 予想される収支はどうか。

**答** 営業再開から2年日以降に自立的な運営が可能になるものと見込んでいる。

**問** 民間事業者の選定は。

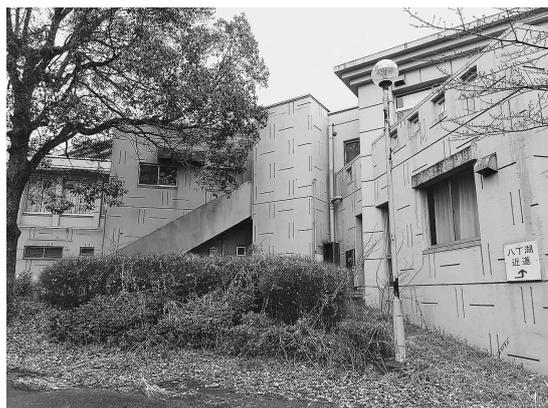
**答** 国交付金の結果を踏まえて速やかに対応する。

**問** 建物の躯体や設備に修繕の必要が生じた場合に町がその費用負担をするということにならないか。

**答** 必要な修繕等、費用負担も含め適切に対応すべきものと認識している。

**問** 町民が営業再開によって受けるメリットは。

**答** 町内唯一の宿泊、温浴施設の営業再開は、地域の活性化および地方創生につながり、町民にとってメリットが大きいものと考えている。



フレンドの今後は



## 下細谷地区の用水路整備は

【町の答え】 まずは県道4車線化のう回路整備

» 吉田 克之 議員

## 整備しない水路

問1 横見川から下細谷地区の中央を流れる用水路は、護岸整備されているが一部工事されず落ち葉や法面が崩れて堆積し、流れの悪い場所がある。

用水路の中流部の工事が取り残された理由と今後の整備計画は。

答 土地区画整理事業との兼ね合いから道路や水路などの基盤整備が進んでない状況であり、このことも要因と考えられる。

まずは県道4車線化に伴うう回路の整備を進めているところであり、予算も掛かることから優先順位を考えながら進めていく。

問2 町では農業の担い手育成の取り組みとして就農相談会やいちご栽培の研修施設を開設しているが就農相談会の状況と研修施設の概要は。

答 相談実績は、5年間で16件受けている。いちごの研修施設は、3年間を目途に実践型の高設栽培に取り組んで、平成16年度の提供開始から現在まで7名が研修している。

問 近隣の市町村では、明日の農業担い手塾、市民農園、農業者支援対策事業などに取り組んでいるが、町の取り組みは。

答 平成30年度から明日の農業担い手塾を開校して、2年間を目途に営農実践研修事業を行っている。

町では市民農園に取り組む予定はないが、今後も新規就農者の募集、育成、支援に努める。



整備されない



## 带状疱疹ワクチン接種

【町の答え】 定期接種化の動向に注視

» 公明党 宮尾 美千代 議員

## 公費助成を

問1 带状疱疹は50歳以上から80歳で3人に1人が発症するといわれている。予防には規則正しい生活習慣、適度な運動に加えストレスをためないこと。そして予防接種という選択がある。带状疱疹ワクチン「不活化ワクチン、生ワクチン」は有効な予防法である。任意接種ではあるが、比企医師会も要望書を提出している。また他の自治体が始めているところも多い。町も助成する考えは。

答 近年この病気について認知度が高まり、予防への関心も強く、住民ニーズに合わせて全国では一部の自治体で接種費用への助成がされている。また定期接種化に向けた検討も国において継続的に行なわれている。国が定期接種とした際には助成制度を設けることが基本と考える。今後は、社会状況を始め近隣自治体の動向も注視し、国における带状疱疹ワクチン接種の定期接種化議論の動向に注目する。

問2 がんは2人に1人がかかるといわれ、国内における死因第一位である。学校におけるがん教育には、子どもたちに「がんを正しく理解してもらう」「健康と命の大切さについて主体的に考えてもらう」という大きく2つの目的がある。「がん教育」の充実へ、文部科学省は医師やがん経験者ら外部講師の活用を促す通知を都道府県政令指定都市教育委員会に発出したとあるが町の取り組みは。

答 教育委員会では子どものうちからがんに関する正しい知識、がん患者へ理解および命の大切さに対する認識を深めることは重要。今後は外部講師等の活用連携を含め、がん教育の推進が図られるよう検討する。



带状疱疹ワクチン接種は高額です。

## 青年期ケアラーの現状認識は

【町の答え】状況等の確認を行っている

»伊藤 えりか 議員



## 青年期ケアラー

問1 今までの一般質問において前議員から投げかけられているヤングケアラーの実態について、教育総務課では該当の児童生徒はいない認識とのことだったが現在の状況は。

答 該当する児童生徒は現在もないという認識。今後も児童生徒の家庭環境の把握に努めていく。

問 障害福祉や介護福祉の環境の場において、青年期ケアラーの現状が確認されてい

るのか。

答 年代別での状況確認は行っていない。

問 年代別での状況確認は行っていないとのことだが、町において10代初めから、20代半ばの青年期のケアラーがいるのか、いないのか。

答 10代初めから20代半ばの青年期ケアラーがいると把握している。

問 青年期ケアラー本人から相談を受けた場合はどのような対応が出来るのか。

答 青年期は進学や就労と自立する上で重要な時期と考える。そのため発見または相談を受けた場合は、町やケアマネージャー、計画相談員、サービス支援関係者、学生であれば学校関係者、就労している場合は就労先の会社関係者も含め、迅速に担当者会議を行っていく。

問 近隣では鳩山町等で社会福祉協議会を通じてLINE相談窓口が設置されているが町においても設置する考えは。

答 すでに取り組んでいる自治体の取り組み内容等を調査していく。



青年期の健やかな生活を

## 子宮頸がん検診 HPV検査導入を

【町の答え】環境を整え、取り組みを進める

»公明党 秋山 真美 議員



## 女性のがん検診

問1 女性特有のがんである子宮頸がん検診は、令和6年度から国が推奨する公的検診にHPV検査単独法が導入される。各自治体が検診に導入するかの判断は実施団体である町とされているが町の見解は。

答 体制整備および関係機関との調整をすすめ、安心して受診できる環境を整えていきたい。

問 乳がん検診の厚生労働省の指針では、視触診を推奨しないとされているが、今後

も実施するのか。

答 国が示す指針では推奨しないとされていることは認識している。町の検診では、関係機関からの必要性を求める意見を受け、視触診を実施している。

問 視触診実施の自治体は減少と聞かすが、認識は。

答 令和3年度調査では、県内63自治体で実施しているのは31自治体。

問 国の令和4年度がん検診実施調査では、実施しているのは、27.3%となっている。視触診には、恥ずかしさや抵抗感を感じる方もおり、検診をためらう方も。視触診をやめる、または、希望者が視触診を受けられるよう選択制の導入について検討を。

答 関係機関との調整、受診者などの意見を踏まえながら、受診しやすい環境の整備に努める。

問 厚生労働省は乳がん検診を推奨する年齢に達する前の20代、30代の方や高濃度乳房と指摘された方が乳房の異変に気がつくための手立てとしても期待されると、乳房を意識した生活習慣を意味する「ブレスト・アウェアネス」を推奨している。町での普及の考えは。

答 情報発信、普及に努めていく。



早期発見早期診断早期治療なら助かる命があります



## 災害発生時対応の周知徹底は

【町の答え】 各種事業を通じて周知していく

» 大野 陽康 議員

## 災害対応

**問1** 我が国における近年の自然災害は激甚化、頻発化している。町の防災体制ならびに災害発生時の町民の行動および対応の周知徹底は。

**答** 平時から町主催の防災訓練や防災研修会などを通じて周知している。いざという時のため、自助・共助の推進、特に自助についてはさまざまな災害を想定した避難行動や備えの周知徹底を図ること、共助については、主な担い手となる自主防災組織の

活動活性化を図ることが重要である。

**問** 不測の事態に備えた国や県、近隣自治体との連携強化も必要と考えるが、現状は。

**答** 県および県内市町村間で相互応援協定を締結しており、必要な物資や資機材、職員の派遣など、さまざまな応援を要請することが可能である。

**問2** 令和6年度のよしみけやき保育所および学童保育所の受入れ状況は。

**答** 令和6年4月時点のよしみけやき保育所に入所を希望する町内43名の入所を決定している。また、町内2か所の学童保育所では就労証明書等に基づいた選考を実施し、保育の必要性が高いと判断された児童124名を受け入れる予定。

**問** 学童保育所の運営形態と今後の見通しは。

**答** 現在は父母会と保護者会が運営主体となっている。今後、運営者の負担軽減を図ったり、利用する児童や保護者に不利益や不便が生じないような運営形態のあり方を検討していく。



激甚化・頻発化している自然災害への備えや対応を万全に



## 防災会議委員に女性委員の増員を

【町の答え】 可能な範囲で女性委員の登用を図る

» 杉田 しのぶ 議員

## 防災に女性視点

**問1** 防災会議委員は、国も女性委員を3割以上の目標としている。町では現在31人中、2人が女性。女性委員を増やすための具体的取り組みは。

**答** 町職員、教育委員会職員、自主防災組織、学識経験者から新たに選出する際は、可能な範囲で女性委員の登用を図っていく。

**問** 国が作成したガイドラインには女性や子ども、妊産婦や乳児、要配慮者に向けて、備蓄や避難所運営、防犯、暴力防止対策などの

チェックシートがある。これを活用して現状チェックをし、反映を。

**答** 国や県の通知により、備品購入や防災マニュアルに女性視点を取り入れている。町の災害時備蓄計画に基づき、授乳用品や生理用品などの備蓄に努めつつ、家庭内備蓄の重要性も周知啓発していく。

**問** 災害時は全職員が対応に当たる。男女共同参画の視点で、防災をテーマに全職員への研修の実施を。

**答** 過去に実施したが、全職員ではなかった。役場全体の防災力向上にもつながるため実施を検討する。

**問2** 企業版ふるさと納税は、令和6年度末まで、寄附額の9割が税控除され、企業負担は1割に圧縮されている。これを活用し、新たな財源確保に向けて、寄附をしてくれる企業と町をつなぐ仲介業者の

利用を提案する。仲介業者に支払う費用は、完全成果報酬制。寄附が集まらなかった場合、費用は一切かからないもの。早期の取り組みを求める。

**答** 現時点では、令和6年度までの時限ある制度のため国、県、民間事業者の動向、制度の期限も注視して、調査研究していく。



女性、子ども、要配慮者視点で

## 比企広域市町村圏組合議会定例会

» 杉田しのぶ 議員

日 時 令和6年2月8日(木) 午前10時から  
場 所 東松山市議会議場  
出席者 神田隆 杉田しのぶ

### 付議された議案の主な内容

- 議案第1号 比企広域公平委員会委員に元嵐山町役場職員の中嶋秀雄氏を選任
- 議案第2号 職員の給料、期末、勤勉手当の改正
- 議案第3号 消防事務手数料条例の一部改正
- 議案第4号 ときがわ消防団の団員定数の整備
- 議案第5号 令和5年度一般会計補正予算  
人事院勧告に基づく人件費の増額補正
- 議案第6号 令和5年度消防特別会計補正予算  
人事院勧告に基づく人件費の増額補正
- 議案第7号 介護認定及び障害支援区分審査会特別会計補正予算  
令和5年10月まで審査会を书面審査としていたため費用弁償を減額補正
- 議案第8号～議案第11号 令和6年予算  
令和6年度の吉見町の負担金総額は3億6994万6千円

会計名	予算総額	主な内容
一般会計	7250万円	人件費、広報誌発行機器類借上料
消防特別会計	36億300万円	人件費、本庁舎改修新高坂分署設計
斎場及び霊きゅう自動車事業特別会計	2億1000万円	指定管理委託料火葬炉補修工事
介護認定及び障害者支援区分審査会特別会計	7000万円	人件費認定審査会報酬費用弁償
公平委員会特別会計	80万円	公平委員会運営事業

12議案は原案のとおり可決されました。  
なお、一般質問通告者は3名で吉見町議会杉田は、消防団員確保に向けた現状と対策、介護認定業務のDX化について質問しました。

## 埼玉中部環境保全組合議会定例会

» 宮崎雄一 議員

日 時 令和6年2月14日(水) 午前9時から  
場 所 埼玉中部環境センター議場  
出席者 秋山真美 杉田しのぶ 宮崎雄一 尾崎豊

管理者から事務の執行状況報告があり、施設は老朽化、及び経年劣化が進み、故障、不具合による修繕が増加しているが、運転・維持管理業務は適正な維持管理により、順調に推移しているとのこと。

次に、新たなごみ処理施設等整備事業は、11月から1月にかけて建設検討委員会が3回開催され、施設の規模や処理方式などの協議がされており、引き続き基本計画の策定に向け、調査・研究および検討を重ね、答申に向けた協議が進められています。

また、新たなごみ処理施設等地元協議会は、11月16日および1月13日に会議が開催され、環境保全対策やエネルギー利用の協議がされています。

次に、第2期大間処分場は、特に進展はありません。上程された4議案は原案のとおり承認、可決されました。なお一般質問通告者は2名で吉見町議会杉田議員は新たなごみ処理施設の建設について、エネルギー利用について質問しました。

### 付議された主な議案

- 議案第3号 令和5年度埼玉中部環境保全組合一般会計補正予算(第4号)  
4476万6円を減額し、総額を9億527万4千円に
- 議案第4号 令和6年度埼玉中部環境保全組合一般会計予算  
予算総額9億8770万4千円

### 令和5年4月～令和6年1月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	28,479.23 t (前年比△836.78 t)	2,913.71 t (前年比△59.11 t)
粗大ごみ	1,296.52 t (前年比△54.82 t)	174.90 t (前年比△10.56 t)
合計	29,775.75 t (前年比△891.60 t)	3,088.61 t (前年比△69.67 t)

焼却灰全量(3,808.22 t)は、セメント原料として処分委託されています。

## 北本地区衛生組合議会定例会

» 尾崎豊 議員

日 時 令和6年2月15日(木) 午前9時から  
場 所 北本地区衛生組合議会議場  
出席者 神田隆 尾崎豊 秋山真美  
令和6年度の3市1町の負担金は、2億8千万円(前年同額)  
吉見町は、5696万6千円(前年度比1.9%)  
令和6年度市町負担金 人口割10% 処理量割90%

### 令和5年1月～令和5年12月の処理量

	組合全体	吉見町
	26,983.10 kl	5,565.01 kl
前年比	前年比	前年比
△327.40 kl (△1.2%)		△223.87 kl (△3.9%)

### 付議された主な議案

- 議案第4号 令和6年度一般会計予算  
予算総額は、2億8916万円  
長期修理等計画に基づく修繕等を実施予定。
- 議案第6号 令和5年度補正予算(第2号)  
既定の予算額に変更なし。自動車借上の債務負担行為を追加。  
上程された6議案は原案のとおり、承認、可決されました。

## 管轄人口119万人 年間約8万8千件の119番通報受信 埼玉西部地域消防指令センター(飯能市)を視察



壁一面の大型モニター

埼玉西部消防局、坂戸・鶴ヶ島消防本部、比企広域消防本部、西入間広域消防組合消防本部の4つの消防組織が管轄する8市8町1村の119番通報を受信し、消防車や救急車などの出場指令を共同で行う指令センターです。

常時9人の指令員が待機し、2人1組で119番通報を聞きとり、通報現場に近い最適な車両を自動的に選別し、迅速な出場指令を行います。

視察時も通報が絶えない状況で、救急要請の多さを肌で感じました。

## 消防力のさらなる強化へ 導入システムを一部紹介

### > LIVE119



通報者のスマートフォンを活用して、現場の映像をリアルタイムで指令センター内でも確認でき、心肺蘇生などの措置が必要な場合は、通報者に手順を指示して救命活動にあたり、より迅速な救急活動が可能となるものです。

### > 自動出場指定装置

災害の種別や場所、規模等の情報から、災害現場に近い最適な車両を自動的に選別し、迅速な出場指令を行います。

### > 音声認識機能

通話している内容を音声認識でリアルタイムに文字化して画面に表示します。事案入力やキーワード検索による目標物抽出などにも活用できます。

### > 総合型位置情報システム

通報者が動揺していたり、自分の居場所がわからないなど、正確な位置情報が得られない場合でも、本システムにより通報地点を素早く特定できます。

災害地点の確認がスムーズに行え、より迅速な現場へのお出が可能となります。



### > NET119、FAX119

聴覚障がいや音声・言語機能障がいで音声通報が困難な方のために、スマートフォンやFAXを活用して119番通報が行える装置です。

NET119では、スマートフォンのGPS位置情報から通報場所が特定できたり、必要最低限の操作で通報内容を伝えることができます。





## 表紙の写真によせて

吉見町の大畑直太郎くん（6）が、東第一小学校への入学にあたり、自宅近くのさくら堤公園で自慢のランドセルを背負った一枚です。

写真が表紙に掲載されるよと伝え、入学したら何をしたいですかと尋ねると、「いっぱい遊びたい」と、とても元気に話してくれました。撮影した母親の陽子さんには、「4年後、この子が5年生になると新しくできた小学校へ移ることに。今からとても楽しみにしています」。

希望を抱いて門出する人は、満開の桜より輝いて見えます。

## 表紙の写真を募集中!!



『よしみぎかい』表紙に町民の皆様からの、見ている人も笑顔になれる、笑顔の写真を募集します。災害をはじめ悲しい報道があるなか、笑顔になれる議会広報でありたいという願いからです。

吉見町在住、在学、吉見町で働く方であれば、個人、団体は問いませんし、掲載には匿名でも構いません。詳しくは隣の二次元コードをスマートフォンのカメラで読み取って、送信ください。

お待ちしております。



## 編集後記

令和6年能登半島地震に伴う災害義援金を吉見町議会としてそれぞれ10万円送金しました。被災地の一日も早い復旧・復興を祈念致します。

石川県志賀町（令和4年11月の教育福祉常任委員会視察先）  
石川県かほく市

令和6年3月議会は、6年度予算を審議するための大切な議会でした。これまで審議してきた学校給食センター民間委託は決定されました。吉見町立小中学校設置条例の一部を改正する条例は否決されています。

その他、議会だよりの原稿作成時の注意事項を作成し、より読みやすい紙面となるように努めて参りました。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

（福田）

## 議会だより編集特別委員会

委員長	杉田しのぶ
副委員長	福井学
委員	吉田克之
委員	福田妙子
委員	伊藤えりか
相談役(議長)	神田隆

この議会だよりは再生紙を使用しています。